

委員会紹介

職能委員

保健師職能委員会

江頭佐代子 みやき町役場
廣重 有美 杣藤保健福祉事務所
穴井 弘子 佐賀中部保健福祉事務所
山崎 清美 太良町役場
綿島美智江 唐津保健福祉事務所
藤川八重子 唐津市保健センター
奥本 陽子 有田町役場



看護師職能委員会Ⅰ

村山マリ子 多久市立病院
竹内 清子 如水会 今村病院
池田 貴子 NHO 嬉野医療センター
山口 進 伊万里有田共立病院
北島 由美 うえむら病院
山口 直美 新武雄病院
田中まゆこ 佐賀大学医学部附属病院
釣崎 結 小城市民病院
河内志津子 佐賀県医療センター
 好生館
原 由希 河畔病院

看護師職能委員会Ⅱ

瀬戸 良子 光仁会 訪問看護ステーション
石橋 実 JCHO 佐賀中部病院
堀口奈緒子 訪問看護ステーション
秀島 綾子 太良町訪問看護ステーション
みかんの花
西村クリ子 介護老人保健施設ケアハイツ
やすらぎ
八島 章子 特別養護老人ホーム
めずら荘

助産師職能委員会

貝原 明子 佐賀大学医学部附属病院
山田 華苗 佐賀県医療センター
 好生館
北原 利恵 唐津赤十字病院
福田 幸子 NHO 嬉野医療センター
北原真里子 NHO 佐賀病院



看護師職能委員会Ⅱ

平成27年度 役員

会長	三根 哲子	佐賀県看護協会
副会長	内田 素子	佐賀県看護協会
副会長	松本美佐子	佐賀県総合保健協会
常務理事	馬場 弘子	佐賀県看護協会
常務理事	横田 純子	佐賀県看護協会
職能理事	樋口奈美江	伊万里市役所
職能理事	中野 理佳	佐賀大学医学部附属病院
職能理事(看I)	松岡 周子	伊万里有田共立病院
職能理事(看II)	水田 輝子	小規模多機能型居宅介護事業所アサンテおぎ
地区理事	渡辺 慎治	大島病院
地区理事	谷川 寿栄	整肢会 副島整形外科病院
地区理事	梶島久美子	佐賀大学医学部附属病院
地区理事	古賀 晴美	佐賀医師会立看護学校
地区理事	熊川智恵子	前田病院
准看護師理事	片渕美樹子	白石共立病院
監事	前田眞理子	個人
監事	山田美智子	小城市民病院

常任委員会委員

社会経済福祉委員会

秋庭 美幸 済生会 唐津病院
中島まゆみ NHO 東佐賀病院
山下美智子 藤崎病院
熊川 勝巳 西田病院
横尾 里美 白石共立病院
本山 理佳 新武雄病院



社会経済福祉委員会

教育委員会

矢川 信 佐賀大学医学部附属病院
出口 恵美 NHO 佐賀病院
溝口 佳代 佐賀県医療センター好生館
中島 愛 唐津赤十字病院
小野 早苗 伊万里有田共立病院
長家 智子 佐賀大学医学部看護学科
加藤 喜子 織田病院
大川内 隆 NHO 嬉野医療センター
中川真佐美 済生会 唐津病院
深町 明美 小城市民病院



教育委員会

会員委員会

石井千鶴子 JCHO
 伊万里松浦病院
米倉 複敦 小城市民病院
北島 紀子 うえむら病院
小瀬 路子 佐賀記念病院
下 真由美 大野病院
勝山つるえ 河畔病院



会員委員会

広報出版委員会

富田 泉 NHO 肥前精神医療センター
中島津久美 剛友会 諸隈病院
原 ゆかり 山元記念病院
江里口八千代 ひらまつ病院
水田 善憲 整肢会 副島整形外科病院



広報出版委員会

推薦委員会

北島 美子 副島病院
市丸 留美 唐津赤十字病院
岸川由美子 NHO 嬉野医療センター
福井 直子 佐賀県医療センター好生館
池内 由美 河畔病院
山田 里香 佐賀記念病院
古川 智子 佐賀県立総合看護学院



推薦委員会

選挙管理委員会

松永 智子 福田脳神経外科病院
森田 幸美 白石共立病院
武富由美子 うえむら病院
内山 美穂 佐賀市医師会立看護専門学校
白瀬 美樹 江口病院
権藤 照美 今村病院
永尾 文子 三樹病院



改選役員、委員候補者および日本看護協会代議員等候補者の推薦・立候補について

平成28年度に改選される役員・委員候補者および平成29年度日本看護協会代議員・予備代議員候補者について、広く会員の皆様からのご推薦・立候補を募ります。

改選役員・委員および代議員・予備代議員と人数

- 役員 副会長 1名 常務理事 1名 助産師職能理事 1名 看護師職能理事Ⅱ 1名
- 地区理事 北部地区理事 1名 中部地区理事 1名 監事 2名
- 職能委員 保健師職能委員 4名 助産師職能委員 2名 看護師職能委員Ⅰ 5名 看護師職能委員Ⅱ 3名 (准看護師1人含む)
- 推荐委員 7名
- 代議員 6名 保健師1名 助産師1名 看護師3名 准看護師1名
- 予備代議員 6名 保健師1名 助産師1名 看護師3名 准看護師1名
- 議長団 3名 保健師1名 助産師1名 看護師1名

推薦について

推薦委員会からのお願い

ご推薦いただいた方々につきましては推薦委員会で協議の上、候補者として推薦を確定いたします。

- 〔推 薦 基 準〕 1. 看護協会の目的に沿って組織を強化発展させるよう実践できる人
2. 定められた会議に出席し積極的に責務を遂行できる人

- 〔推 薦 の 方 法〕 ・推薦届出書（事務局に請求）に記入し提出してください。
・提出先 〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万 1997-1 公益社団法人佐賀県看護協会 推荐委員長宛
・締切日 平成 27年 12月 19日 (土)

立候補について

選挙管理委員会からのお願い

立候補しようとする方は以下の手続きをお願いいたします。

- 〔改選役員・委員および代議員・予備代議員と人数〕 上記に同じ（※ただし職能委員を除く）

- 〔立候補の方法〕 ・会員 5名以上の推薦を受けてください。
・立候補届出書（事務局に請求）に記入し提出してください。
・提出先 〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万 1997-1 公益社団法人佐賀県看護協会 選挙管理委員長宛
・締切日 平成 28年 3月 18日 (金)

白衣自慢 しゃれとんしゃ

PART2

剛友会 諸隈病院

私達、外来スタッフは日勤帯は白衣で21時以降は当直体制となり白衣から当直着へ着替えます。そのまま仮眠もとり急患が入れば直ぐに仕事出来るように、動きやすさを重視し選びました。

色は個人で好きな色を選んでよくて、個性が出ているのではないかと思います。



嬉野医療センター

嬉野医療センターのユニフォームは、赤青黄色の3色の花柄です。その日の気分で色を変え楽しむことができ、華やかな雰囲気で患者さん達にも好評です。また、看護師長・認定看護師は白を基調とし左袖に役職がプリントされ一目で違いがわかるようにしております。



肥前精神医療センター

肥前精神医療センターのユニホームは、着心地の良さ、動きやすさがポイントです。

両ポケットは二重、精神科に必須な鍵などをつけられるループが右わきにありとても便利です。肥前カラーのグリーンが看護師長、ロイヤルブルーが副看護師長、オレンジが認定看護師用。それぞれ明るいビタミンカラーを部分的に使用し、病院全体を元気で満たしています。



伊万里有田共立病院

開院前にユニホーム委員会を立ち上げ、数種類の候補の中からスタッフが選びました。患者さんに柔らかなイメージを持っていたくために晴れた空の色である薄い水色にしています。

私たちも着用すると晴れやかな気持ちになりますし、患者さんやご家族にも好評を頂いております。



山元記念病院

7月よりユニホームをスクラブタイプに変更しました。デザイン及びカラーをスタッフで検討後、機能面や動き易さ、色が与える患者様への印象をポイントに選択しました。スタッフからは「楽しく明るくなった」また、患者様からは「ユニホームの色やワッペンで、看護師と分かり易く声かけし易い」と感想が聞けています。



特集

学士への道

大学卒業・学士（教養・看護学）の学位取得 放送大学のご案内



放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットで授業を行う通信制大学として文部科学省と総務省により設置された大学です。教養学部は昭和58年に設置され、これまでに130万人以上が学び、現在はおよそ9万人以上が在籍しています。また、大学院（修士課程・博士課程）も設置しています。各分野で活躍する約1,000人の一流講師陣から学べるのも特長です。目的に応じて学べる、一流の講師陣から学べる、1科目から学べる、テレビ・ラジオ・インターネットで学べる、少ない負担で学べる、全国の学習センターで学べるなどの魅力があります。全科履修生コースは、①生活と福祉コース②心理と教育コース③社会と産業コース④人間と文化コース⑤情報コース⑥自然と環境コースの6つのコースです。

看護系の短大や一定の基準を満たす専修学校専門課程等を卒業（修了）して基礎資格を備えいれば、放送大学で単位を積み上げることにより、大学評価・学位授与機構に学士（看護学）の学位を申請することができます。

学生の種類・入学資格および授業料等

学生種	在学期間	入学料	授業料
全科履修生	卒業（学位取得）を目指す	最長 10年	24,000円
	興味のある科目をじっくり学ぶ		半年間で 放送授業 1科目（2単位） 11,000円
選科履修生	興味のある科目をじっくり学ぶ	1年	9,000円
科目履修生	興味のある科目をじっくり学ぶ	半年	7,000円
			面接授業 1科目（1単位） 5,500円

詳しくは直接、下記、放送大学佐賀学習センターへ

〒840-0815 佐賀市天神 3-2-11 (アバンセ 4F)
TEL : 0952-22-3308 FAX : 0952-22-3398
E-mail : saga-sc@ouj.ac.jp

学士取得者の声



学位取得までの流れ



国立病院機構東佐賀病院 佐田 里穂

今年3月、私は放送大学を卒業し学位を取得しました。思い返してみると放送大学への入学を決めたのは、平成23年に受講した佐賀県実習指導者講習会がきっかけでした。指導者研修は私にとって日々新鮮で、学ぶ楽しさを教えてくれた場所でした。現役の学生時代の私は、机と活字が揃えば眠ってしまうようなタイプでしたが、指導の奥深さを痛感し自分の傾向を知ることで学生指導への興味関心が高まったことを覚えています。研修修了後も学びたいという気持ちとスキルを上げたいという思いが募り、学士取得を志しました。看護学校の恩師や看護協会の先生の助言を参考に、仕事と家庭の両立にも無理なく自分のペースで学べる放送大学を選びました。放送大学では親や祖父母ほどの歳の方々など、老若男女、多種多様な学生がいて大変刺激を受けます。年に2回の単位認定試験では、指導者研修で共に学んだ研修生とばったり会ったり同級生に会ったりと懐かしい出会いもありました。同時に学ぶ楽しさを得られることにありがたいなと思わせてくれました。学んだことがどれくらい身についているのかは未知の世界（笑）ですが、学位を取得し卒業できたことは大きな達成感でした。渋谷のNHKホールで行われた卒業式には中学生の長男と一緒に参加しました。憧れの紅白歌合戦の会場にワクワクしていたのは私だけでしたが、とても良い思い出となりました。人生の視野が広がる学士への道、皆さんも歩んでみませんか。